



新井田 昭男 議員

niida akio

## 質問事項

(1) 人口減少における行政サービスや公共施設のあり方について

## 問 人口減少に伴う行政サービスのあり方は

答 現時点では縮小する考えはない ——— 町長

**質問** 人口減に対して特効薬がなければ、行政サービスの縮小も視野に入れなければなりません。何を優先して、どこまで縮小を考えてみますか。

また、公共施設のあり方を考えた時、税収減などにより維持管理が困難になると考えますが、行政側の考えはありますか。

**大森町長** 現時点では行政サービスの縮小を積極的に検討する考えはなく、第6次振興計画をはじめとする全ての計画の実現に向け住民サービスの向上に取り組みます。

次に、公共施設の運営については、国より平成28年度までに公共施設等の総合管理計画の作成が要請されており、統廃合を含めた計画的な管理と広域的な連携等について検討し、議会や住民と情報共有することで、より実効

7月から12月頃まで  
耐震改修工事を実施する スポーツセンター

性の高い計画を作成することになっていきます。

**再質問** いずれこういう問題は必ずくると思いますが、今後、具体的な展開を住民の皆さんにどう説明していくつもりなのか再度伺

います。

**大森町長** 公共施設等の総合計画はこの2年間の間に実施されますので、説明ができると思います。できるだけ諸般の事情を加味しながら、長いスパンで検

討するよう努力します。

しかし、行政サービスということになりますと、現時点では、縮小するという考えは全くなく、これまでどおり皆さんの要望に応えられるサービスに努めて行きたいと考えます。

また、付け加えます、この公共施設等の総合管理計画の内容を詳しく説明しますと、施設の老朽化、防災上の問題、さらには利用状況はどうなのか。そして総人口の占める年代別の人口見通しはどうなのか。さらに、公共施設等の維持・更新等の中長期経費を見込んでいくなどの調査を行い、長寿命化を原則として統廃合の推進計画の進捗状況を公表するものとなっております。